



CONTENTS

特集 輝く女性の集い2019
..... 表紙

7区通信／実績・事故報告 4

筆耕講習会・判定会報告 8

会員紹介/会員のひろば 9

互助会だより 10

わが町ぶらり散歩 11

事務局からのお知らせ 裏表紙

人生100年！
シニア世代の
これからを
応援する

輝く女性の集い2019 を開催しました！



女性会員の拡大を図ろうと「輝く女性の集い2019」を令和元年11月30日(木)、南区高宮のアカスホールで開催しました。

第1部の講演「トコ流わがままライフ～ふわーっと楽しく生きてます」では、テレビでおなじみのコラムニスト・トコ氏が「好奇心をもって、なんでも楽しむ気持ちを持つことが大切」と呼びかけていました。

第2部は、10分体操やフラダンス、ゴスペルのステージイベントと、美容や健康、当センターのお仕事相談など、様々なブースイベントが会場いっぱいに同時進行しました。

当日の来場者は130名と立ち見が出るほどの盛況で、スタッフやステージの出演者、ブース出展者のみなさんも一緒になって、会場には笑顔があふれていました。

輝く女性の集いは、昨年に引き続いて開催したもので、今年は、福岡市在住のシニア世代の女性で当センター未加入の人を対象を絞り、市政だよりをはじめラジオや新聞などで広く参加を呼びかけました。

その結果、定員120名の募集にもかかわらず、219名もの応募があり、たくさんの方々にシルバー人材センターを知っていただける機会となりました。中には、会員からの紹介で応募した人もあって、ご紹介いただいた会員の皆様には本当にありがとうございました。

福岡市シルバー人材センターでは、今後も、イベントの開催などセンターのPRを重ね、会員拡大を図り、シニア世代のこれからの応援していきます。

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター



開会挨拶 女性会員拡大専任担当の櫻井とし子理事から、来場者に「是非、仲間になってください!」と呼びかけられました。また、イベントの企画や準備に奔走いただいた、各区の女性副委員長へねぎらいの言葉を述べられました。



当日の司会は、2年連続で城南区の青木由美子会員。以前に司会業をされていたとのことで、スムーズな進行に一同感激しました。あらためて、シルバー人材センターの会員の皆さんは、それぞれ多様な経験をお持ちだなぁ、と感じました。高島宗一郎福岡市長からの祝電も披露されました。

ステージイベント

講演 テレビで拝見しているとおりの、元気いっぱいのトコさん。会場もいっしょに楽しい雰囲気になりました。身振り手振りを交えながら、ご自身の暮らしについて、面白おかしくお話していただき、来場者も大笑い。お話の最後は、センターの宣伝までしていただき、感謝、感謝です。



コラムニスト トコ氏ご紹介
メガネとんがりヘアーで本音を語るコメンテーターとして、テレビ「アサデス」「めんたいワイド」に出演。西日本新聞に「おひとりサマサン」を連載中。趣味は美容健康・風水・ゴルフ・アビスパ福岡応援など多岐にわたり、昨年は漫才M-1予選にも挑戦。



壇上で1時間、エネルギーに講演されたトコさん、そのままイベントに残っていただき、サイン会をして頂きました。なんでも楽しむことが大切と話して下さったトコさん。ご自身も早速、ブースで肩もみの体験をしたり、気軽に記念撮影に応じたりして、素敵な笑顔で楽しんでおられました。



10分フィットネス 一般社団法人10分ランチフィットネス協会の小金丸先生の指導で、会場のみんで10分フィットネスを行いました。軽快な音楽と先生の笑顔に引き込まれ、あっという間の10分間でした。わずか10分の体操でも、毎日続けることによって、ロコモティブシンドロームの予防になるそうです。



ロコモティブシンドロームとは、運動に関わる骨、関節、筋肉、靭帯、腱、神経などの運動器の障害のために立つ・歩く機能が低下する状態のこと。



フラダンス 早良区の芳村洋子会員が所属している「エンジョイフラ百道浜」のみなさんが、フラを披露してくださいました。世界的に有名なハワイアンポップス曲「パーリーシェル」にのせて、会場みんなでフラを踊ってみることに。フラのスカートやレイを着けて、気分はフラガール!フラは、歌詞をそのまま振りにしたものだそうです。振りの意味が分かったら、フラを見るだけでも楽しさ倍増でした。





ゴスペル ステージの最後は、大宰府市を中心に活動しているグループ「Sounds of DAZ」が登場。

来場者も立ち上がってゴスペル曲「Amen」のハモりに挑戦しました!体を揺らしながら、ゴスペルの裏打ち手拍子も。声を出して、体を動かすのは気持ち良かったです。

教会音楽をルーツとするゴスペル。現在は聖書を基にした前向きな歌詞やジャズ・ロックなど様々な音楽と融合し、発展を続けています。



協力出展ブース

若返りスキンケア&メイク

日本メナード化粧品(株)のご協力で、若返りスキンケアやメイクの体験ブースが実現しました。普段はサロンに行かないとできないスキンケアや、自分に似合う色のリップなどを試せるとあって、ブースは待ち時間が発生するほどの盛況ぶりでした。



冬脱水を防ごう

ほとんどの来場者が立ち寄った、OS-1(経口補水液)ゼリータイプのプレゼントブース。株式会社大塚製薬工場に全面協力いただきました。冬でも体

は脱水症状を起こすため積極的な水分補給が必要だそうです。とろみのあるゼリータイプなら、飲みやすそうですね。



ハンドマッサージ&肩もみ

麻生医療福祉専門学校の学生の皆さんから、ハンドマッサージや肩もみをしていただきました。ハンドマッサージはアロマオイルも使って、癒し効果のあるいい香りの中、しっ

かり10分。「ハンドマッサージと肩もみの両方をやってほしい」と並び直す人もいほど、人気のブースとなりました。マッサージの間は、若い学生さんたちとの話が咲きました。



大人の食生活&ロコモ予防

福岡市保健福祉局からは、年齢に見合ったバランスがよい食事を展示した「元気deいきいき 大人の食生活」と、自分のロコモ度チェックができる「ロコモ予防~Try! 40」の2ブースを出していただきました。健康に興味がある多くの来場者が訪れ、ご家族の健康状態や食生活について、アドバイスを求める方もいらっしゃいました。



コーヒー試飲

カフェ「きんしゃい城南DonDon」によるコーヒー試飲のコーナーがロビーに設けられました。「きんしゃい城南DonDon」は、シルバー人材センターの会員が運営するカフェ。城南区役所の西隣にあり、おいしい100円コーヒーの提供のほか、会員作成の手芸品の展示・販売などもあって、気軽なお休み処です。城南区役所や保健所にお越しの際は、是非お立ち寄りください。

城南区役所や保健所にお越しの際は、是非お立ち寄りください。



お仕事相談

センターからは「お仕事相談」ブースを出展しました。お仕事相談を担当したのは各区の女性副委員長の皆さん。ブースに立ち寄った参加者は、会員が楽しそうに就業している写真などを見ながら説明を聞いて、早速、入会説明会参加の予約をされる方もいらっしゃいました。笑顔でシルバーの説明を行う女性副委員長の皆さんが生き生きと輝かれているのが何よりの宣伝効果でした。

こうして、盛況のうちに「輝く女性の集い2019」は幕を閉じました。
ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

南区 みなみく

親睦旅行



11月26・27・28日3班に分れ総勢115名が参加実施されました。大橋駅前を9時に出発、途中「三連水車の里」に立ち寄り、国指定

史跡の三連水車を見物、お土産など買い物をしました。甘木観光ホテルの昼食は、お酒・ソフトドリンクで乾杯、会席料理を舌鼓しながら恒例ののど自慢カラオケ大会です。一息つきますと観劇を楽しむ人、日頃の疲れを温泉で癒す人、面々に満喫しました。

午後からは、筑前の小京都秋月城址、紅葉の見物です。街並みの紅葉を目に、石垣を横に石畳を進むと大手門には垂裕神社の黒門がどっしりと構える城址を散策し、午後5時頃に事故もなく無事、大橋駅前に到着し随時散会しました。



ビル・マンション清掃講習会

12月12日(木)午後1時30分から、事務局より櫻井専任担当理事、白水・平野職員と会員8名が参加し講師にKireiファクトリーの渡辺佳子氏を招き実施されました。



清掃作業を始める前の心構え「身なり」「事故防止」「トラブルを避ける」などテキストに添い詳細に説明がありました。

休憩を挟み、スス払い・窓ガラス清掃から床掃除まで「自在棒」「スクイージー」「モップ」などの使い方の、模範実技を講師がしたあと、一人ひとり実習を行い、充実した3時間の講習会は終了しました。



広報委員 水田 國生

城南区 じょうなんく

親睦日帰りバス旅行



11月21日(木)・22日(金)の両日、総勢75名が2班に分かれて毎年恒例の親睦旅行が実施されました。

両日とも清々しい秋空の中、会員を乗せたバスは飯塚嘉麻市大隈の創業300年の歴史を誇る「寒北斗酒造」に到着して試飲、口当たりの良い純米酒に皆さんはほろ酔い気分でした。

次に「旧伊藤伝右衛門邸」の広大な屋敷と邸内にある柳原白蓮の部屋や庭園を拝観。展示されている当時の炭鉱の写真や山本作兵衛の絵からその頃の様子が窺われました。



のがみプレジデントホテルでの昼食後、世界遺産に登録された「宗像大社辺津宮」を参拝しました。また、参道脇の沢山の創作の菊を鑑賞し、その美しさに心が和みました。

帰路には道の駅「むなかた」で新鮮な魚や野菜を見てショッピング、楽しい一日でした。

大人のクリスマス会



12月14日(土)午前10時から城南DonDonで地域の方々6名を含めた総勢43名が集い開催されました。

市澤副委員長の司会で橋本委員長の挨拶の後、中村学園大学アカペラ同好会の合唱で始まりました。天使のような歌声にアンコールがかけられ会場が一体となり進行しました。

続いてDonDonのお客様でもある倉員様のフルート演奏、美しい音色に会場の皆さんもうっとり聞き入っていました。

その後、出されたコーヒーとケーキをいただきながら楽しい歓談のひと時を過ごしていると、実施運営の城南女性の会で準備された、紙袋に入ったプレゼントが配られました。倉員様のフルート演奏に合わせてみんなでジングルベルを歌いながらその袋を右から左に手渡していき、歌い終わって「手元に残った袋が自分へのプレゼント」との趣向にとても盛り上がりました。



広報委員 小寺 勇吉

早良区 さわらく

親睦バス旅行



秋の会員親睦旅行は佐世保へ11月21日(木)・22日(金)、総勢88名の参加で行われました。まずは佐賀市大和町の「西山田農園」でみかん狩りの後、佐世保市に入り創業230年の長崎の地酒「梅ヶ枝酒造」を見学・試飲しました。

次に九十九島パールシーリゾートに移動して記念撮影後、「海遊」で昼食のレモンステーキ膳を味わいました。続いて道の駅「させばつくす99」で買い物、「鮮鼓堂」の明太子工場を見学した後、道の駅「伊万里」を経由して、皆さんたくさんのお土産を携えて帰途につきました。

未就業者相談会



初めての試みとして未就業者相談会が11月26日(火)、12月12日(木)に早良出張所で開催され、桑田常務理事、

波多江委員長をはじめ各担当者と会員13名の参加で行われました。

波多江委員長から主な仕事の内容・申込方法・配分金などの説明があり、「仕事が無い時にも時々出張所に顔を出しませんか」そして「一日も早く就業していただきたい」と話がありました。次に、体験談として藤芳会員と時枝会員より貴重な発表があり、参加者から大きな拍手が送られました。

その後「みんなでヨカトレ体操」で体をほぐし、後半の個別相談会では基幹事務・公共・家事班・派遣の各コーナーを設けて一人ずつ面談が行われました。今回の取り組みが一人でも多く、また一日も早く会員の皆さんが就業できることが期待されます。

広報委員 金田 博保

西区 にしく

役員会

12月20日(金)に第4回役員会が開催されました。

主議題は、

- ① 明年に行われる役員改選で、選挙告示・選挙管理委員会設置等について
- ② 令和元年度事業目標と実績(11月現在)報告と問題点
- ③ 安全・適正就業に関して、殊に事故発生時の原因と対策(柴田安全担当)



今年度の事故発生件数目標5件以下としているが、「目標はあくまで0件です」と言葉厳しく言われていました。

- ④ その他、令和2年度の基本方針(目標)、中でも会員拡大策として引き続き事務所外(老人福祉センター、URとの連携等)での説明会を積極的に推進する等話がありました。女性会員拡大では櫻井専任担当理事より「輝く女性の集い」について説明と、今年度の予定等の報告があり、質疑応答で閉会となりました。

或る日の新入会員研修会



新入会員説明会は原則月に2回と、老人福祉センター「福寿園」及びUR様のご協力を頂き、それぞれの施設で不定期に開いています。

新入会員研修会は月に1回、入会希望者を出張所会議室に集めて開かれています。12月は24日(火)に12名で開かれました。

最初に、就業に当たっての仕組み及び書類の作成等について説明がありました。

続いて本年度の事業目標の説明と、殊に最も重要な2点、即ち「会員としての心構え」及び「安全無事故での就業」について時間を割き、生島委員長、柴田安全担当から、過去の不祥事や事故事例を具体的に挙げながら、懇切丁寧に而も厳しい口調で話され、出席者は「会員としての自覚」が強く植え付けられたと思っています。



広報委員 岡崎 幸雄

東区 ひがしく

刈払機安全衛生講習会

12月3日(火)午前9時から出張所会議室で、刈払機安全衛生講習会が原・福江専任担当理事、渡部監事及び会員12名の出席で開催されました。



講師は、一般社団法人福岡経営者労働福祉協会の安全衛生部主任渡邊雅也氏です。

午前中から午後2時まで、会議室での講義で刈払機取扱い方、振動障害と予防、事故対策、関係法令などの説明がありました。

その後、出張所駐車場で作業時の服装、刈払機



の点検・整備の仕方、刃の種類と取り付け方などの実地訓練が行われました。

最後に、受講者に認定書が交付されました。

役員会

12月24日(火)午前10時から役員会が出張所会議室で地域班長・職群班長の出席で開催されました。



小林委員長の挨拶の後、令和2年2月26日(水)に実施される正会員役員候補(区委員長、専任担当理事、監事)の選挙が公示され、それに伴う東区選挙管理委員会が立ち上げられ、委員5名の選任と田中武司会員が委員長に選出されたとの紹介があり、承認されました。

続いて、令和元年11月末までの東出張所の事業活動報告で順調に経過しているとのこと、菊堂副委員長からは事故が前年より多くなっている、就業途上の



交通事故や就業中の安全対策などの呼びかけが行われました。最後に今後の行事等の説明があり、閉会しました。

広報委員 今林 隆雄

博多区 はかたく

ボウリング大会開催



11月16日(土)午前9時30分から、博多区千代のパピオボウルにおいてボウリング大会が開催されました。

安永担当の挨拶のあと、前回優勝の鳥越武夫会員の始球式で大会の幕が切っておとされました。

出場者のなかには、日頃の練習成果を試すべく真剣にボールを投げる方や、点数に関係なくマイペースで投げる方がいましたが、ストライクが出るたびにハイタッチが行われ、あちこちで歓声があがっていました。



連続優勝者の鳥越会員

ゲーム終了後は表彰式に続いて懇親会

が行われ、和気あいあいとしたムードの中で大会を終了しました。

元旦麻雀大会開催



令和2年元旦午前9時30分から、打ち初めの健康麻雀大会が開催されました。

古賀委員長の挨拶、ルール説明が行われたあと卓を囲み、5時間あまりの熱戦が繰り広げられました。

博多出張所の土曜サロンでは、毎月2回、土曜日に麻雀、手芸、囲碁、将棋、読書などの愛好者に会議室を開放しています。このほか、ボウリングやゴルフも行っていますので、皆さんも参加されてはいかがでしょうか。



優勝者の平井信春会員と古賀委員長

広報委員 白石 寛治

中央区 ちゅうおうく

松山理副委員長が委員長代行に就く



12月31日付で渡辺末男委員長が退任し、新しく松山理副委員長が委員長代行に就任しました。

松山委員長代行は「突然のことですがこの度委員長代行を仰せつかりました。5月に新委員長が決まりますので、それまでは渡辺前委員長の路線を踏襲し、業務に邁進していきたいと思っています。後任の副委員長には津田康司会員が就きますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。」と話されました。

親睦バス旅行

毎年恒例の日帰り親睦バス旅行が11月13日(水)・14日(木)の二班に分けて、70名の参加で実施されました。

今回の旅行先は宗像市で、弘法大師が開いた真言宗の鎮国寺と宗像三女神をお祀りしている宗像大社でした。

まず訪れた鎮国寺では本堂の五仏像や惚け封じ観



音などにお参りし、「花の寺」にふさわしい紅葉や山茶花、十月桜などの美しい庭園を楽しみながら散策しました。

もう一つの目的地「宗像大社」では国の重要文化財に指定されている本殿・拝殿に参拝して交通安全などの祈願をし、折から開催されていた菊花展と、美しい紅葉を楽しみました。

懇親会は玄界灘や大島・地島などが一望できるアットホームな民宿「しらいし」で、いつものように賑やかに行われました。

往路に寄った道の駅「むなかた」で、新鮮な魚介類などの買い物も済ませていたので、帰路は寄り道もせず、紅葉の深まる筑前路を一气に通過し全員無事帰りつきました。



広報委員 大津 英世

令和元年度 実績報告

会員数	7,214名
男性	4,451名
女性	2,763名

就業者数	4,929名
就業率	68.3%
事業収入	17億209万円

(令和元年12月末現在)

令和元年度 事故発生状況

傷害事故	20件
賠償事故	20件
自動車事故	12件
合計	52件 (前年同月比 +7件)

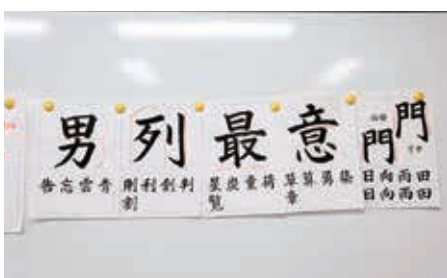
(令和元年12月末現在)

福岡県のシルバー人材センター全体の平成31年4月から令和元年12月までの事故発生のは、傷害事故では転倒が最も多く、全116件中41件(35.3%)、第2位は墜落・転落の24件(20.7%)であり、賠償事故では石飛による破損が全149件中67件(45.0%)、第2位は器具・用具を接触させて損壊の36件(24.2%)でした。福岡市の事故発生状況も同様の傾向を示しており、全発生数は昨年同時期に比較して7件も増えています。

皆様はヒューマンエラーをご存知と思いますが、労働災害の9割を占めると言われ、重大な事故に繋がることも少なくありません。その原因にはいろいろありますが、慣れや経験がもたらす安全への配慮不足、横着、錯覚などが思わぬ事故を引き起こしています。今年度も残り2か月、強い安全意識を持って就業しましょう。

令和元年度第2回筆耕講習会

筆耕班会員及び筆耕班での浄書業務を希望する会員に対し、10月31日(木)に中央市民センターで筆耕講習会を開催しました。参加者は、11月8日(金)の判定会へ向けて講師の有田会員の指導のもとレイアウトの基本や方法についての学習や実習を2時間みっちり行いました。



令和元年度第2回筆耕判定会

11月8日(金)に中央市民センターで、筆耕業務の適正な水準を維持するための技能判定会を実施しました。筆耕は年に3回開催される筆耕判定会で合格しなければ実務に就くことができないため、会場は緊張感が漂っていました。

試験は制限時間内に項目ごとの課題を基に毛筆で実物に浄書を行い、判定講師の橋本和則先生(書道教育社代表)の判定を受けました。

試験中は全員、講習会での学習の成果を出すために集中し真剣な眼差しで筆を執っていました。

11月15日(金)に中央市民センターで、講評及び作品展示会を開催し、受験者各々が自身の作品の判定結果を見て喜んだり反省したり、他の会員の作品を見て学んだり様々でした。不合格者は次回へ向けて橋本先生のアドバイスにじっと耳を傾けていました。



筆耕判定会結果

課題	合格者数
はがき宛名縦書き	合格者2人／受験者21人
封書宛名縦書き	合格者7人／受験者24人
封書宛名横書き	合格者6人／受験者13人
卒業証書部分書き(縦書き)	合格者13人／受験者35人
卒園証書部分書き(横書き)	合格者9人／受験者40人
合計	合格者37人／受験者133人

会員紹介



石川 美智子さん
72歳
(博多区)

【入会のきっかけ】

私は服飾関係の店を40年近く個人経営していましたが、62才になったのを機に仕事半分、趣味半分の生活を送りたいと思って店をたたみ、かねてから知っていたシルバー人材センターに入会しました。

【シルバーでの就業について】

最初は園芸関係に興味があったので、草取り(手取り)の仕事をさせていただきました。その後、アジア

美術館、区役所、チラシ配り、試験官業務なども経験しました。

基本的に、いろいろな職場を経験したいと思っていますので、長期の仕事は避けて現在は、短期の仕事(除草)をベースに就業させていただいています。

【趣味などについて】

体を動かすことは大好きなので、卓球は10年くらい、登山やサイクリングもしています。その他、映画鑑賞(歴史物)も大好きですが、趣味よりも仕事を大事に思っていますので、お客様から要望があった場合は、そちらの方を優先しています。

これからも、ゆとりをもって仕事をして、大好きな趣味を楽しみ、充実した人生を送りたいと思っています。

広報委員 白石 寛治

その運転、危険です!!

転倒したら骨折します



6月7日 68歳 女性

帰宅途上に歩道を走行中、人で混雑している店の前を通過中、狭くて何かに引っかかり転倒、**左膝半月板損傷**



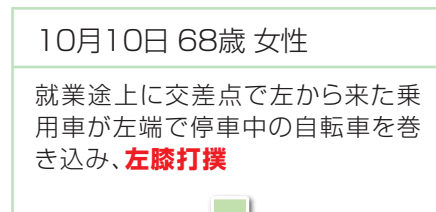
11月1日 81歳 女性

交差点に差し掛かった時、左手から来た一旦停止義務違反の車両に追突され、**左右肋骨骨折**



12月11日 78歳 女性

広い車道を走行中、前方バス停にバスが停車していたので歩道に移ろうとした際、**段差を斜めに入り**スリップ転倒、**左顎骨骨折**



11月25日 70歳 女性

雨上がりの道路を就業先に向かう途上、ショートカットしようと**段差を斜めに入り**、スリップ転倒、**右足脛骨骨折**



7月6日 84歳 女性

前かごに荷物を積み歩道を通って就業先に向かう途中、小さな**段差にハンドルを取られ**、スリップ転倒、**左肘骨骨折**



互助会だより

令和
元年度

芸能大会報告



1月27日(月)12時30分から、あいれふにおいて、「新春芸能大会」が開催されました。

博多出張所山村業務委員の司会で、演技はスタートしました。

出演者の方は、芸能大会を重ねる度に演技力が増し、観覧者の皆さまを感動させる熱演に会場は拍手喝采、34組の演目は、あっという間に終了しました。

入賞者採点中、恒例となりました「日向ひよっこ」踊りを、滑稽なお面にオレンジ色のハッピをまとい、会場内を廻る姿に観いり、観覧者を虜にします。

優秀賞9名の表彰式が行われ、時間の都合上、入賞者18名は公表し芸能大会は終了しました。

出演者、ご観覧を頂きました会員の皆様、「日向ひよっこ」踊りに参加され芸能大会を盛り上げて頂きました皆様方に、心よりお礼申し上げます。

互助会業務委員 鳴岡 裕司





わが町ぶらり散歩

～「多々良川河口」を
歩く～

72

多々良川は、犬鳴山や三郡山などを源とし、糟屋郡から東区へと流れており、上流には福岡市の水がめ（猪野・久原・長谷・鳴瀬の4か所にダム）があり、農業用水と共に大きな役目をしています。その河口付近を歩きました。

『みなと100年公園』



箱崎ふ頭と香椎パークポートを結ぶ「香椎かもめ大橋」（福岡市内で最も長い橋、全長789m）の傍に「みなと100年公園」があります。

博多港の開港100周年を記念して、平成11年7月につくられた公園です。面積12haの広さに、港の見える丘、ピクニック広場、遊具広場、岩山広場、芝生広場、多目的広場、ウォーキングコースなどがあります。

『名島海岸と帆柱石』

春には潮干狩りで賑わう名島海岸に帆柱石があります。



帆柱石は樫属の桂化木であり、土中に埋もれた樹木に珪酸がしみ込んで木の組織と入れ替わり化石となったもので、第三紀層（6400万年前から170万年前）にできたといわれ、昭和29年5月国の天然記念物に指定されています。

伝説では、神功皇后が三韓から帰還されたときの船の帆柱が化石となったとされ、帆柱石の名称の起源となっています。

また、名島海岸には火力発電所（大正9年～昭和35年）、水上飛行場（昭和4年～昭和9年）がありましたが、今は運動公園や住宅団地になっています。

『名島城址と名島神社』

『名島城址と名島神社』

天正15年（1587年）豊臣秀吉の九州平定後、小早川隆景が筑前国主になり、名島城を築きました。しかし、関ヶ原の戦



い後、慶長5年（1600年）黒田長政に代わると、長政は現在の福岡城の地に城を築きました。このとき名島城を解体し、その石材、木材を新城の築城に使用しました。

現在は名島城址公園として市民の憩いの場となっています。



名島神社はその昔、神功皇后が名島の黒崎海岸から三韓へ遠征されるとき、宗像三女神に無事を祈願され、無事に帰還されたお礼として三女神を奉斎されたのが神社のいわれです。

名島城の築城で社殿は海岸に移されましたが、元禄9年（1696年）に昔のように山に戻し、浜に鳥居を建てました。

『名島橋』（全長204.1m、全幅24m）



名島橋は昭和8年に完成し、九州の大動脈国道3号線の道路橋として、1日6万台の車の交通を支え、産業・経済・文化の発展に大きく寄与しています。

一方、白く輝く御影石で覆われた優美な姿は周囲とよく調和して、平成9年に都市景観賞を受賞し、平成30年5月に国の登録有形文化財に登録されました。

『多々良川河畔公園』

鹿児島本線の上流、右岸側には多々良川河畔公園として多々良大橋まで約2Km緑道が整備されており、



堤防の上と河川側に二段式の遊歩道があり、市民の皆さんのジョギングやウォーキングコースとなっています。

参考文献：東区、よかまち・よかこ 歩・歩・歩

広報委員 今林 隆雄

▶ 配分金改定について

令和2年4月1日以降就業分より、下記のとおり配分金が改定されます。

改定内容		現行	令和2年4月1日以降
配分金単価 (消費税込み)	1時間あたり	860円	870円
	2時間以内定額	2,000円	2,020円

※上記の単価は一般的な単価であり、業務内容によっては単価が異なります。
詳しくは、所属出張所へお問い合わせ下さい。

▶ 退会をお考えの方へ

退会をするためには、「**退会届**」の提出が必要になります。

退会をご希望の方は、**必ず令和2年3月31日までに所属の出張所で退会の手続きをお済ませください。**

令和2年4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、令和2年度会費の納入の必要があります。ご注意ください。

各出張所のお問い合わせ先

東出張所	〒812-0061 東区筥松2丁目1-27 電話番号:092-624-4680
博多出張所	〒812-0893 博多区那珂2丁目5-1山浦第3ビル4号室 電話番号:092-414-4680
中央出張所	〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27薬院大通センタービル壱番館3階 電話番号:092-526-4680
南出張所	〒815-0033 南区大橋3丁目17-3 電話番号:092-551-4680
城南出張所	〒814-0103 城南区烏飼6丁目1-18 電話番号:092-845-4680
早良出張所	〒814-0006 早良区百道2丁目1-35 電話番号:092-821-4680
西出張所	〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28 電話番号:092-881-4680